

令和8年度北谷町学校ICT支援員業務委託 評価基準表

評価項目	評価観点	評価の着眼点
1 業務への理解と提案 (事業の趣旨と企画提案のコンセプトが合致していること)	(1) 本業務の背景・必要性および基本方針	○北谷町教育委員会の教育情報化の方針(GIGA スクール構想等)を深く理解しているか。 ○学校現場における ICT 活用の課題やニーズ(教職員の負担軽減、児童生徒の情報活用能力向上等)を的確に捉えているか。 ○本業務が目指すゴール (ICT の日常的な活用定着等)を共有できているか。
	(2) 本提案における優位性	○他社にはない独自の支援ノウハウやツール、メソッド等の提案があるか。 ○学校現場の活性化に繋がる創造的かつ魅力的な提案が含まれているか。 ○単なる機器操作支援にとどまらず、授業の質向上や校務 DX に寄与する付加価値の高い提案か。
	(3) 想定課題ならびに情報セキュリティ管理・リスクマネジメント策	○教育情報セキュリティポリシーを遵守し、個人情報保護や機密保持に対する厳格な管理体制・教育体制が示されているか。 ○業務上のトラブル(機器破損、データ消失、対人トラブル等)発生時の対応フローや責任の所在が明確か。 ○感染症対策や災害時等の緊急対応について考慮されているか。
2 業務実施体制 (確実かつ円滑に委託業務を遂行できる能力、体制等を有していること)	(1) 人員配置・バックアップ体制	○各学校への巡回・常駐に必要な人員数および質の高い人材が安定して確保されているか。 ○支援員の急な欠勤や退職時に、速やかに代替要員を配置できる確実なバックアップ体制が整っているか。 ○町教育委員会や学校との連絡調整体制が確立されているか。
	(2) 人材育成・研修体制	○支援員のスキルアップ研修や、着任前の事前研修(情報モラル、接遇等)が充実しているか。 ○業務開始後も継続的なフォローアップ体制(スーパーバイザーの巡回指導や相談窓口等)が整備されているか。 ○支援員の質を維持・向上させる具体的な仕組みがあるか。
	(3) ICT 支援員業務の実績 (令和3年度以降・単独契約に限る)	○自治体や公立学校における ICT 支援員派遣等の受託実績はあるか。 ○本業務の実施にあたり、類似業務実績で培ったノウハウや知見が活用できると認められるか。

評価項目	評価観点	評価の着眼点
3 業務の実現性および具体性 (提案された内容が具体的かつ効果的であること)	(1)スケジュール及び実施工程	<input type="checkbox"/> 年間スケジュール(訪問計画、研修計画、年次更新作業等)は具体的かつ実現可能か。 <input type="checkbox"/> 学校行事や長期休業期間等を考慮した柔軟なスケジュール設定となっているか。 <input type="checkbox"/> 契約が決まってから業務開始までの準備期間における工程が明確か。
	(2)仕様書記載事項に対する具体的な支援手法	<input type="checkbox"/> 授業支援、校務支援、環境整備、教職員研修などの各業務について、具体的かつ効果的な実施手法が提案されているか。 <input type="checkbox"/> 学校現場の負担を軽減し、ICT活用を促進するための具体的な工夫(マニュアル作成、好事例共有等)があるか。
	(3)事業提案の効果及び改善提案	<input type="checkbox"/> 本業務の実施により、教職員の指導力向上や児童生徒の学びの充実に具体的な効果が見込めるか。 <input type="checkbox"/> 定期的な業務報告や効果検証(アンケート等)を行い、PDCAサイクルを回して業務改善を図る仕組みがあるか。
4 価格提案 (事業を遂行するにあたり、妥当な積算であること)	(1)事業費の積算根拠及び費用対効果	<input type="checkbox"/> 人件費、管理費、研修費等の積算根拠が明確かつ適正であり、必要な業務内容が漏れなく計上されているか。 <input type="checkbox"/> 提案内容に対して提示された価格は妥当であり、高い費用対効果が期待できるか。

※ 参加者が提案した企画提案書の内容について、審査委員会が個別にヒアリングを行う場合があります。